



かがやけ！持松っ子

咲かそう！心に体に 自分の花を
《やさしさの花 かしこさの花 たくましさの花》



運動会の総括と次年度に向けて

校長 後藤 豊仁

晴天の下、第77回持松小学校・持松校区公民館合同秋季大運動会が、盛会の内に終わりました。

4年ぶりに呼びかけた外部児童につきましても、市内各小学校から28名、保護者も合わせると約70名が本校の運動会に参加して、外部児童は、本校児童とともに、綱引きや大玉転がし、紅白対抗リレー、外部児童保護者は地域の方とともに、ゲートボールや色水リレー等の競技に出場しました。

本校児童につきましても、紅白に分かれた外部児童をリードしながら、応援合戦をしたり練習を重ねた一輪車演技を堂々と披露したりするなどしました。

6年生2人は、小学校最後の運動会であることを意識し、それぞれが応援団長として全体を鼓舞しつつ、精一杯取り組むことができました。

1年生2人にとっては、小学校初めての運動会でしたが、臆することなく演技や競技を楽しむことができました。4月から練習していた一輪車も、失敗することはありましたが、多くの方が見ている中で、今できる演技をしっかりと出し切る姿がありました。

演技が終わり、手を振りながら一輪車で校庭を一周する際、参観されている多くの方々の拍手をいただく姿に、「やりきった。」という子どもたちの充実した表情を汲み取ることができました。

開会式の挨拶でお伝えいたしましたが、「学校の元気が地域の元気に、地域の元気が学校の元気につながる運動会」になったのではと思うことでした。

ただ、来年度の運動会を今年度同様に開催することに関しましては、考えなければならないことがありました。

1つ目は開催時期についてです。今回、特に心

を砕いたことが、熱中症への対応です。プログラムの中に、水分補給の為に休憩を3回取り、これまでなかった救護テント、編成用テントを1梁ずつ設置いたしました。

また、水分補給は各自で準備するようにしていましたが、学校でも養護教諭を中心に、水分補給用のキーパーを4つ準備しました。それでも足りなかったため、麦茶を再度作るなどして対応しました。1日を通して、外部児童に1人、本校児童に1人、軽い体調不良がありましたが、当日がとても厳しい暑さであったことを踏まえ、概ね対応できたのではないかと考えることでした。

しかし、この酷暑の中、夏休み明けから練習を行うことを考えますと、この時期に運動会を行う事が適切であるか検討する必要があります。

2つ目は、外部児童の参加についてです。コロナ禍前（令和元年以前）に実施していた時は、鹿児島国際大学の学生10～20名が運動会当日に手伝いに来てくれていたそうです。しかし、諸般の事情で、今年度は大学生の参加がなく、次年度以降も難しい状況です。

コロナ禍前の外部児童参加型運動会を経験したことのある職員からは、当時と比べて、大学生不在による職員の負担はかなり大きいとのことでした。

今年度は、本校職員や旧職員が自主的にご主人や子どもさんなどに声をかけ、その方々が係等をしてくれたため、何とか対応できた面もありました。

来賓や地域の皆様、参加された外部児童の保護者からは、とてもすばらしい運動会で、来年度も今年度同様に実施してほしいとの声も多く聞くことでした。

そうであるならばなおのこと、この外部児童参加型運動会を、どのような形で継続可能なものにしていくか、今後、学校・PTA・地域、それぞれで知恵を出し合い、考えていければと考えています。

敬老会がありました！

9月18日（月）敬老の日、本校体育館では持松2区の敬老会が実施されました。

本校児童と中学生1名が参加して、お祝いのメッセージの後、歌やダンスを披露しました。また肩もみタイムには、自己紹介をしながら参加者と交流することもできました。

これからもますます元気にお過ごし下さい。



10月の行事予定

- 2日（月）身体測定・視力検査
- 4日（水）避難訓練（地震・火災）
- 5日（木）AEA・委員会活動⑥
- 6日（金）命の教育の日
- 9日（月）スポーツの日
- 10日（火）国体応援 9:00～10:50・安全点検
- 12日（木）AEA・クラブ活動⑤
- 14日（土）土曜授業日
- 16日（月）研究授業会⑤（6年）
- 19日（木）陸上記録会（5・6年）
- 20日（金）AEA・移動図書
- 25日（水）AEA
- 26日（木）③もちまつサミット
- 27日（金）学習発表会準備・予定
- 29日（日）持松文化祭
（教育講演会・学習発表会）

～持松小全国学力・学習状況調査結果～（県平均）

※5月実施

国語	79（67）	+12
算数	72（61）	+11